

聖典

第83号

会長挨拶



第27期会長 大慈寺 住職
高橋 信弘

令和三年四月の定例総会より、宮城県曹洞宗青年会第二十七期会長を拝命致しました第十四教区(登米市)大慈寺住職高橋信弘と申します。

まず初めに、新型コロナウイルスによって様々な影響を受けられました皆様にお見舞いを申し上げます。また、そのような状況下にあっても当会へご協力を賜っております会員皆様に深く感謝申し上げます。

この度の就任にあたり、より一層身を引き締め謙虚さを大切にして任に当たってまいりる所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、昭和四十四年の発起人総会を起点として、会の目的を「会員相互の研修と親睦」「布教活動の推進」と定め、以来五十年を超える歩みを重ねてまいりました宮曹青であります。これまで篤いご道念によりご尽力下さいました県内諸先輩老宗師はじめ、特別会員皆様のご恩誼に、改めて深く感謝すると共に心より敬意を表します。

長い歩みの中には到底一文では表せない数々の出来事があったと見聞してまいりましたが、その時々諸先輩方が懸命に活動にあたってくれたことはいうまでもなく、現会員諸師においてもその道念が通底していることは言を俟ちません。特に東日本大震災発生時より、物資の配給から

被害の大きいご寺院様の片付け作業、仮設住宅での傾聴活動や慰霊供養・行脚など、これまで被害に遭われた皆様に少しでも寄り添いたいと、歴代会長を中心として多岐にわたる活動を今でも継続しているところでございます。

近年は新型コロナウイルスによりこれまでの活動の継続が困難となるばかりか、これまでの考えや日常そのものの変化を求められ、それが元となる事件なども起きております。前期の神代会長の代にも活動に様々な影響がございましたが、それでもスローガンの通り心二つに歩みを進め、これまで経験の無かったオンライン会議等を取り入れながら、新たな時代にさらなる貢献と会の発展を目指し活動にあたっていました。

新たな変革を求められるこの時、会長の任を仰せつかることとなり、私達は仏教の立場から青年僧として、どのように会務を行っていくべきか自問自答し、諸先輩老宗師の志を振返った時、二人でも多くの人が心穏やかに過ごせるよう「寄りたい」との思いに至りました。

一仏祖より歴代祖師の方々が、多くの衆生を済度することを誓願なされ、これまで脈々と法灯が相承なされたように、宮曹青にあつても歴代会長老師を中心に諸先輩老宗師が自らの行動で示すお姿の中に多くを学ばせて頂きました。その志を受け継ぎ次代へ渡すことができるよう、今期『四無量心』―慈悲喜捨を行ずる―とスローガンを定め会務を行っていくことと致しました。『四無量心』とは四種の無量の意であり、無量の衆生を対象とし平等の福を与えるを意味します。

慈 慈悲しをもち多くの人の幸福を願う。
悲 苦しみを抱えた人がいたならば除いて差し上げる努力をしたい。

喜 喜びある時は心から共に喜び、
捨 平静な心を持ち執着をすてて活動にあたっていく。

利他行を行ずるといふことは、強い信念のもとに自身が研鑽を積み、精進を重ねなければならぬと考えますが、正に会の目的に副うことと思っております。

任期中には東日本大震災で亡くなられた方々の十三回忌法要を迎えますと共に、東北地区曹洞宗青年会連絡協議会の宮城大会も予定されております。今期宮曹青では、十三回忌法要と大会の圓成を目指し、常設四委員会に特設委員会を加えて準備を進めてまいります。

特設委員会とは、梅花流詠賛歌を通じた活動を担い、常設委員会や県内梅花流各団体と協力する際の橋渡し役、法要へ梅花を取り入れる際のお唱えや法要への関わり方を助言します。そして、梅花の基本は重んじつつ新たな取り組みも模索し、師範・詠範の専門的分野という枠組みを外し、ご自分の心にも寄り添えるものとして布教活動の推進につなげてまいりたいと考えます。無理に専門的な受講やお唱えを望むものではなく、これまであまりご縁のなかった方々にも見識を広めていただく助けになればとの念によるものです。

この他にも、スローガンに込めました願いの実現を図るため、県内にて活動を行っているフードバンクや子供食堂への物資の提供など、地域社会への貢献を目指します。

いつの時代にも私達の周りには何かしらの困難や問題が生じております。高祖道元禅師・太祖瑩山禅師が、梅の花―厳しい冬を乗り越え、誰に褒められることなど期待せず、春が来れば小さな花を咲かせるその姿―に精進を重ねる仏道修行の姿を重ねて好まれたとございますように、私達宮曹青も今期スローガンのもと、老若男女人でも多くの方々が心穏やかに過ごせるよう梅の花のごとくひたすらに行じてまいりたいと思っております。

合掌

◆会長挨拶 高橋 信弘	1	◆令和3年度 予算書	6
◆第27期役員・理事紹介	2	◆特設教化委員会紹介	7
◆令和2年度 事業報告	3	◆ふうどばんく東北AGAIN	7
◆令和2年度 収支決算報告	4	◆サンタピアップ報告	7
◆令和3年度 事業計画	5	◆新入会員紹介・卒業会員紹介	8

第27期 役員・理事紹介

顧問	全	庶務	全	会計	事務局長	特設副委員長	広報編集副委員長	交流事業副委員長	ボランティア副委員長	研修副委員長	特設委員長	広報編集委員長	交流事業委員長	ボランティア委員長	研修委員長	全	全	監事	全	全	副会長	会長
神作 紹道	川合 恭永	佐藤 邦彦	木村 謙亨	我妻 俊道	小石川 一幸	佐藤 泰澄	橘 勇貴	三田村 孝成	三宅 大哲	岡崎 素雄	都築 達明	時 泰広	岩井 太秀	笠松 秀俊	宮本 貴心	酒井 禅悦	吉田 亮顕	小枝 誠智	千田 祥幹	渡邊 桂堂	牧野 隆信	高橋 信弘
清涼寺	柳澤寺	龍雲寺	瑞川寺	江巖寺	安養寺	松岩寺	福田寺	真證寺	照源寺	當行寺	鉤取寺	満興寺	宗禅寺	東周院	石雲寺	清水寺	林昌院	國分尼寺	洞雲寺	天性寺	高林寺	大慈寺



●全国曹洞宗青年会	監事	広報委員会	常任幹事	幹事	全	全
神作 紹道	宮本 貴心	高橋 信弘	牧野 隆信	千田 祥幹	小石川 一幸	
清涼寺	石雲寺	大慈寺	高林寺	洞雲寺	安養寺	

●教区理事紹介		
第1教区	内田 崇徳	金昌寺
第2教区	三宅 俊紀	林松院
第3教区	吉田 義弘	道安寺
第4教区	田村 顕裕	吉祥寺
第5教区	大川原啓介	徳成寺
第6教区	佐藤 滋元	福應寺
第7教区	仙石 鳳順	湯船寺
第8教区	高島 音哉	皆傳寺
第9教区	高橋 宣秀	法圓寺
第10教区	三浦 正和	玄松院
第11教区	米谷 文彬	西雲寺
第12教区	佐々木良憲	梅林寺
第13教区	八巻 英成	保福寺
第14教区	湖 孝徳	東陽寺
第15教区	館寺 俊明	津龍院
第16教区	片山 宏洋	地福寺
第17教区	本間 英純	雙林寺
第18教区	菅原 大樹	観音寺
第19教区	岩渕 義慶	常因寺
第20教区	藤原 俊洋	洞雲寺
第21教区	千田 道順	興禅院

令和2年度 事業報告（関連事業も含む）

●宮城県曹洞宗青年会

月 日	事 項	場 所	備 考
令和2年			
4月5日	監査会	鉤取寺（仙台市）	
4月8日	会報「無聖」80号発行	東禅院(仙台市)	
4月9日	役員会①理事会①	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、LINE活用	
4月19日	定例総会	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、郵送書面決議	
6月2日	ソフトボール大会 中止	仙台市海岸公園野球場	
6月17日	役員会②理事会②	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、LINE活用・郵送書面決議	
6月25日	サンタピアップみやぎボランティア会定例総会	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、オンライン活用	
6月30日	臨時役員会	東禅院(仙台市)	20名参加
7月6日	第1回研修会 中止	正法寺（岩手県）	
8月5日	会報「無聖」81号発行	昌林寺(仙台市)	
8月15日	終戦行持「戦災慰霊供養・平和祈念の鐘」	県内御寺院	
9月17日	役員会③ 理事会③	東禅院(仙台市)	20名参加
10月1日	県梅花流奉詠大会 中止	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、郵送書面決議	
11月19日	カンボジア教育支援チャリティバザー 中止 カンボジアフェア 中止	仙台サンブラザ 栗原市栗駒総合体育館 藤崎百貨店	
	カンボジアフェア 中止	S E L V A（仙台市）	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、見合わせ 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、見合わせ
11月25日	カレンダー組み立て作務	光壽院（仙台市）	26名参加
12月1日	役員会④ 理事会④	オンライン(ZOOM)	
12月7日	会員大会オンライン大般若祈禱法要	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、郵送書面決議	
12月18日	年次総会	洞雲寺(仙台市)	21名参加
//	忘年会 中止	清涼寺(仙台市)	39名参加
令和3年			
2月19日	会員大会 オンライン講演会千葉公慈学長老師	オンライン(ZOOM)	正・特別会員 39名出席
3月11日	東日本大震災慰霊行脚（縮小） //	石巻市大川地区 気仙沼市小泉地区	8名参加 9名参加
3月12日	役員会⑤ 理事会⑤	東禅院（仙台市）	18名参加
3月15日	書き損じハガキ集計作業	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、郵送書面決議 光壽院(仙台市)	4名参加(事務局のみ)

※この他「三役会」「各委員会打合せ」を随時開催（LINE,ZOOM等を活用）

●東北地区曹洞宗青年会連絡協議会（地協）

月 日	事 項	場 所	備 考
令和2年			
5月7日	常任幹事会・定例幹事会 中止	秋田キャッスルホテル	
11月15日	東北地方集会「秋田大会」 中止	秋田キャッスルホテル	
令和3年			
2月25日	常任幹事会	オンライン(ZOOM)	会長参加

●全国曹洞宗青年会

月 日	事 項	場 所	備 考
令和2年			
5月20日	中央研修会 中止	東京グランドホテル（宗務庁）	
5月20日	定期総会 中止	//	
11月20日	評議委員会	オンライン(ZOOM)	会長参加

※この他、宮本師、教化委員会活動随時参加

●全日本仏教青年会（全日仏青）

月 日	事 項	場 所	備 考
令和2年			
5月26日	花まつり千僧法要 中止	奈良県東大寺	

令和3年度 事業計画

●宮城県曹洞宗青年会

月 日	事 項	場 所	備 考
令和3年			
4月5日	役員会①	オンライン開催	※合同委員会は後日、各委員会で開催
//	理事会①	郵送書面決議	
4月16日	定例総会	郵送書面決議	
6月8日	役員会②	安養寺	
//	理事会②	郵送書面決議	
6月9日	ソフトボール大会	中止	サンプピアップ関係
6月25日	第1回研修会	中止	
7月上旬	サンプピアップみやぎボランティア会定例総会	中止	
8月上旬	「無聖」83号 会員名簿 発行		
9月下旬	役員会③、理事会③	未定	サンプピアップ関係
10月上旬	梅花県奉詠大会	中止	
11月中旬	チャリティバザー	未定	
11月下旬	第2回研修会	未定	サンプピアップ関係
12月上旬	役員会④、理事会④	未定	
12月中旬	カンボジアフェア	セルバ	
12月中旬	忘年会	未定	
令和4年			
1月下旬	カンボジアフェア	藤崎	サンプピアップ関係
2月中旬	会員大会	未定	サンプピアップ関係
2月下旬	ハガキリサイクルキャンペーン	未定	
3月中旬	役員会⑤、理事会⑤	未定	
3月下旬	「無聖」84号発行		

※復興関連事業は被災地の事情等を考慮し適宜開催 ※役員会・各委員会・事務局会は適宜開催

※コロナウイルスの影響の為、変更や中止になる場合がございます。

●東北地区曹洞宗青年会連絡協議会（地協）

月 日	事 項	場 所
令和3年		
5月27日	常任幹事会・定例幹事会	オンライン開催
11月9日	東北地方集会「岩手大会」	岩手県

●全国曹洞宗青年会(全曹青)

月 日	事 項	場 所
令和3年		
4月26日	花まつり 千僧法要	奈良県 東大寺（オンライン開催）
5月11,12日	中央研修会、評議委員会、総会	宗務庁（現地、オンライン併催）

※令和4年秋『東北地方集会宮城大会』並びに『東日本大震災13回忌』を予定。

第二十七期 特設委員会について

特設委員会は今年二年間、宮曹青宗侶による梅花流詠賛歌の研鑽と理解を深める事を通じ、東日本大震災十三回忌供養に臨む事を目的としこれから活動してまいります。

その他にも積極的に活動をしております。最近の活動としては全国曹洞宗青年会企画・禅文化学林「大本山總持寺開創700年」奉讃イベントの一つ『ZENSOUSE ONLINE FESTA』への参加協力依頼があり、当会においても各加盟曹青会同様動画作成にチャレンジしました。被災地の現状として動画を作成し、編集は広報編集委員会、そしてその音源として特設委員会による梅花流詠賛歌『まごころにいきる』を録音し使用しました。今後も様々な形で活動にあたってまいります。



写真は音源収録風景

ふうどばんく東北AGAIN

高橋会長の挨拶にもある通り、今年度から県内にて活動を行っているフードバンクや子供食堂への物資の提供などの活動をしてまいります。提供先として東北で一番古くからあります『特定非営利活動法人 ふうどばんく東北AGAIN』様と提携し、できる範囲で活動してまいります。ふうどばんく東北AGAIN様はフードバンク活動のほか、子ども食堂も手掛けており、子ども食堂のハブ的役割として宮城県各地域の子ども食堂へ物資の分配や協力もしております。こちらの会では食品を提供頂くことだけではなく、ボランティアとして一緒に活動して頂く、あるいは寄付金の形で支援頂くなど、企業・団体・個人の方々それぞれのご協力をお願いしているそです。もしご協力いただけますと寺院様などございましたらご協力の程よろしく願います。



■食料のご寄贈等、直接のご訪問はこちら

特定非営利活動法人 ふうどばんく東北AGAIN

〒981-3341 宮城県寛谷市成田8-1-1

TEL: 022 (779) 7150

FAX: 022 (774) 1410

E-mail: info@foodbank.or.jp

Facebook:

<https://www.facebook.com/foodbank.tohoku.again/>

Instagram:

<https://www.instagram.com/minano.mar2018/>

宮曹青主管 カンボジア教育支援活動
サントピアアップみやぎボランティア会

令和三年度「定例総会」報告

令和三年度定例総会は昨年より続く新型コロナウイルス感染症拡大を受け、昨年同様集会という形での開催を中止とさせていただきます。つきましては代替の方法として、オンライン上での役員会の決定を基準に令和三年度の事業計画、予算等を執行部一任とさせて頂き、その旨を関係各位に資料と一緒に通知させていただきます。以上、総会のご報告とさせていただきます。

一枚のハガキや切手が支えます

■書き損じハガキの送り先

〒986-2299 宮城県牡鹿郡女川町女川2-7-1

女川郵便局留「サントピアアップ」宛

■支援金の送り先

郵便振替口座

名 義 サントピアアップみやぎボランティア会

口座番号 0229016148744

■サントピアアップ事務局

〒986-2231

宮城県牡鹿郡女川町浦宿浜字門前62 照源寺内

TEL: 080-3144-3020 (専用)

FAX: 0225-53-2492

E-mail: info@santapi.com

ホームページ: <http://www.santapi.com/>

事務局長 三宅 大哲

新入会員紹介

一教区	大安寺	徒弟	新穂高
二教区	松音寺	徒弟	金山泰樹
二教区	金勝寺	徒弟	澁谷祐輝
二教区	永昌寺	住職	大槻芳道
二教区	玄光庵	徒弟	伊串有玄
二教区	江巖寺	徒弟	我妻俊武
五教区	名川寺	徒弟	菅野洸喜
五教区	香林寺	徒弟	小橋耕平
十二教区	梅林寺	徒弟	佐々木良憲
十七教区	能持寺	徒弟	佐藤照政
十八教区	長照寺	徒弟	高橋万理
二十教区	祥雲寺	徒弟	鮎田智弘

卒業会員

一教区	大満寺	住職	西山道環
一教区	福聚院	副住	伊達吉信
三教区	東光寺	徒弟	吉岡宗倫
四教区	圓満寺	住職	館寺規弘
七教区	法幢寺	住職	高橋説山
十二教区	建立寺	住職	坂本顕一
十三教区	長谷寺	副住	永松泰樹
十五教区	津龍院	住職	館寺俊明
十七教区	洞林寺	住職	三宅良幹
十七教区	城國寺	副住	菅原研洲
十九教区	大雄寺	住職	金子高幸

編集後記

今期より広報編集を担当させていただくことになりました。しかしながら、このコロナ禍で各行事が中止、総会も書面決議。中々写真を撮る場面がなく、今回の無聖は写真が少ない記事ばかりとなってしまいました。しかしながら、各地でワクチン接種が始まり、少しずつではありますが前に進んでいるように感じております。各方面でご尽力いただいている方々に感謝をし、自坊でも感染拡大をしないよう今後も気をつけてまいりたいと思います。末筆ながら、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

(広報編集委員長 時 泰広)



無聖 第83号 (令和3年8月20日発行)

表紙題字 宗務所長 三田村道雄 老師
 編集 宮城県曹洞宗青年会
 発行人 高橋信弘
 事務局 宮城県仙台市青葉区
 下愛子字館37 安養寺内
 TEL 090-2849-3830 (専用)
 FAX 0223-29-4132
 URL <http://miya-sousei.com>
 E-mail info@miya-sousei.com